

いつも熊本日日新聞をご愛読いただきありがとうございます

毎日うだるような暑さにうんざりしますね…(～～;) 今回の表面は、各大会で見事な成績を勝ち取った部活動やクラブチーム・選手の紹介をします。この夏の暑い中、毎日のように練習に励み、人一倍努力した成果でしょう。皆さんのこれからの活躍が楽しみです。



編集・発行
熊日多良木販売センター
球磨郡多良木町大字多良木 356-1
TEL 42-3355 FAX 49-1726
http://www.taragi.com/
熊日湯前販売センター
球磨郡湯前町中里 1830 TEL 43-2151
代)小出堅太郎 石田敏郎 那須信一
編集：岩水由香
球磨んタイムズは当社ホームページでもご覧頂けます。また facebook ではコーナーごとに掲載中。「熊日多良木販売センター」を検索して下さい。

多良木中学校「吹奏楽部・剣道部」が九州大会出場！！

「第67回九州吹奏楽コンクール熊本支部予選」金賞受賞



多良木中学校吹奏楽部（馬場哲也校長、椎葉廣樹顧問、松本李栴部長、部員50名）が、8月20日に熊本県立劇場コンサートホールで開催された「第67回九州吹奏楽コンクール」に出場し、銀賞を受賞しました。同大会出場は36年ぶり2回目となり、前回の銅賞を上回る結果でした。

同大会に出場するまでには、7月24日から26日まで開催された「第66回熊本県吹奏楽コンクール・中学の部Aパート（50名以上）」に出場。56校の中から多良木中を含む15校が選抜され、金賞を受賞。続いて7月31日に開催された「第67回九州吹奏楽コンクール熊本支部予選」では、15校の中から九州大会に出場権を得る3枠に入り、ここでも金賞を受賞していました。

同部は土・日曜のどちらかには、外部講師を招くなど、これまで培ってきたものに、より完成度を高めるための努力を惜しみなく積み重ねてきました。副部長を務める佐藤舞さんは「椎葉先生は厳しさの中にも、私たちに大切なことを教えてくださった」と、これまでの活動を振り返り、九州大会については「顧問、講師の先生や保護者、支えてくださった皆さんに、九州大会に出場出来たことを感謝しています。次は金賞獲得を目指して欲しい」と、後輩達へ夢を託していました。

多良木レッドホークス九州大会出場



第39回ろうきん旗学童軟式野球県大会が7月9日～18日に32チームが参加して行われました。1回戦の宇城パイレーツに4対0と順調なスタートをきり、準決勝では強豪の泗水ファルコンズを14対4と圧倒的大差で破り決勝戦に進出しました。先日、日本野球の聖地、名所150選に選ばれた水前寺野球場で行われた決勝戦では、熊本スピリッツに、初の県大会決勝戦の緊張からか力を出しきれず、0対1と惜敗しました。しかし、8月13日～15日に北九州で行われる、第30回九州選抜学童軟式野球大会に出場が決定しました。監督の中神勝幸さんは、「九州大会では、熊本県代表との意識をあまり気にせず、普段どおりにのびのび元気にプレーしてくれたらと思います。田舎の元気な子供達が頑張って多良木旋風を巻き起し優勝してくれたらと願ってます」と創部18年目にして初の九州大会に向けて、さらなる飛躍を誓っていました。

優勝した沖縄県代表の宇茂佐（うもさ）サンガーズに4対11で負けてしまいました。大会参加費のための、支援金や物品販売に多くの方にご協力いただきありがとうございます。チーム関係者一同

※随時、部員を募集しています。

【連絡先】
石田敏郎 090-1343-7446
中神勝幸 090-9574-5598

「第52回九州中学校剣道競技大会」出場



多良木中学校剣道部（武井保守顧問、濱田晃太郎主将、男子部員12名）が、8月9日、10日にサンアリーナせんだい（鹿児島県）で行われた「第52回九州中学校剣道競技大会」の、男子団体戦に出場しました。結果は予選リーグ3位と、決勝トーナメントに進むことは出来ませんでした。同予選で敗れた大野東中（福岡県）が優勝、鶴崎中（大分県）が準優勝と、内容としては非常に惜しい結果でした。

同部は、7月24日に菊池市総合体育館で開催された「熊本県中学校総合体育大会・剣道競技大会」において、16校で争われた団体戦で見事準優勝し、数十年ぶりに九州大会に出場しました。レギュラーメンバーの最大の特徴が、多良木小学校低学年の頃から円明館（多良木町、恒松親館長・中神清志監督）で練習を重ねてきた仲間であることです。県大会上位校や九州大会に出場するような学校は、様々な学校から集められたチームばかりで、このようなケースは非常に稀なことだそうです。また中学生になった後も、部活動以外に円明館の練習にも参加して、心技体を錬成してきました。高校進学後は離れ離れになってしまうので、これが5人で挑んだ最後の大会。濱田主将は「保護者のサポートや、指導してくれる先生、共に支え合えるメンバーなど、色々な人たちのお陰です。良い経験になりました」と、感謝の言葉を述べていました。



先鋒：那須遼太郎
次鋒：上村真翔
中堅：中神陽向
副将：濱田晃太郎
大将：平川蓮仁

「日清カップ全国小学生陸上競技大会」出場



あいあいスポーツクラブたらぎ陸上教室（寺田健太郎代表兼コーチ）に所属する田上貴翔君（上小6年）は、7月16日に開催された「日清カップ小学生陸上熊本大会」において、コンバインドB（走り幅跳び+ジャベリックボール投げ）の競技において見事優勝し、8月20日に日産スタジアム（神奈川県）で開催される「日清カップ全国小学生陸上競技大会」に出場することになりました。

全国大会に出場するくらいだから、他の選手よりもずば抜けているのかと思いきや「最初は皆についていけなかったが、

だんだんと出来るようになった」そうで、先生や家族、地域の方々のおかげと感謝する。また田上君は同クラブでの活動以外にも、父親とのキャッチボールや走る練習を積み重ねてきました。全国大会に向けて「日々の練習で自己ベストを超えられるように、これからも練習していきたい」と話しているように、走り幅跳びで4m50cm、ジャベリックボール投げで50mという自己ベストを更新出来れば、目標とする8位入賞が見えてくる（寺田コーチ談）という。直近の大会「第1回人吉・球磨陸上競技選手権大会」でも、最優秀選手に選出されるなど、昇り調子で全国大会を迎えられるようだ。頑張れ！！田上君、(^o^)/



次のページへどうぞ

